

《定例北海道函館方面公安委員会会議等概要》

令和8年2月25日（水）、次のとおり定例会議を開催した。

1 審議・報告内容

(1) 3月中行事予定
高橋警務課長から、3月中行事予定について報告を受けた。

(2) 1月中の苦情受理・措置状況
能戸監察官室長から、1月中の苦情受理・措置状況について報告を受けた。

岡崎委員から「民事のため、警察の介入が馴染まない事案もあると思うが、トラブルの未然防止という観点から、一歩踏み込んだ対応が必要となる場合もあることを理解した。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「厳しい措置と思うが、組織的に検討した結果ということなので理解した。」旨の発言があった。

(3) 令和7年度第3四半期監察実施結果
能戸監察官室長から、令和7年度第3四半期監察実施結果について報告を受けた。

(4) 特殊詐欺等の推移と被害防止緊急対策の実施結果
坂野生活安全課指導官から、特殊詐欺等の推移と被害防止緊急対策の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「電話会社との連携を強化し、契約段階において、国際電話の利用休止措置やアラーム等による警報機能の登載など、ハード面からの防止対策にも配慮願いたい。」旨の発言があった。

岡崎委員から「SNS型詐欺の発生が高止まりする中、特殊詐欺も増加している。様々な対策を講じていただいているが、より一層効果的な対策を推進し、被害防止に努めていただきたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「警察が把握する被害は氷山の一角であり、現在進行形の被害も多数あると思う。犯人側は、あの手この手で騙しにくるので、被害の実例を挙げた広報や、マスメディアとの協力等にも配慮し、繰り返しの啓発をお願いしたい。」旨の発言があった。

(5) 刑事関係主要事件発生・検挙状況①
小玉捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況①について報告を受けた。

岡崎委員から「国による助成金の採択にも影響を及ぼす重大な事案である。こうした土壌はどこにでも存在すると思うので、担当者を固定化しないように人事上の仕組みを整えるなど、透明性の高い業務運営が大切であると感じる。」旨の発言があった。

(6) 刑事関係主要事件発生・検挙状況②
小玉捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況②について報告を受けた。

(7) 冬期運転訓練の実施結果
河奥交通課長から、冬期運転訓練の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「こうした訓練の動画等を啓発に活用するのも効果的だと思う。また、札幌市では大雪によるスタックが多発したとのことなので、ロープの掛け方をはじめ、基本的な脱出訓練も効果的だと思う。」旨の発言があった。

岡崎委員から「今後も各種訓練を継続していただきたい。併せて、郊外には多くの雪が残っているので、冬型事故防止のための啓発活動も継続していただきたい。」旨の発言があった。

(8) 第51回衆議院議員総選挙に伴う選挙警護の実施結果
宮本警備課長から、第51回衆議院議員総選挙に伴う選挙警護の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「厳冬期のため、航空機等の欠航も視野に計画を策定しなければならず、大変な苦労があったと思う。厳しい環境での警護となったが、問題なく終わって良かった。」旨の発言があった。

岡崎委員から「運動期間も短く、警護対象者の来函も短期間に集中した。せめぎ合いや流動性の高い選挙であり、警護上の苦労は大きかったと思うが、完遂していただいた。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「北海道８区には、短期間で複数の警護対象者が来函した。大変な対応だったと思うが、無事に警護を完遂していただき、感謝申し上げたい。」旨の発言があった。

2 決裁・報告内容

- (1) 交通関係業務について報告を受けた。
- (2) 聴聞及び弁明の機会の付与に関する細則、北海道公安委員会及び方面公安委員会告示式の改正について報告を受けた。
- (3) 北海道公安委員会等における情報セキュリティに関する規程の制定について報告を受けた。
- (4) 令和８年の公安委員業務の方針について検討した。

以 上